

令和4年9月9日  
危機対策課原子力安全対策室  
室長 小坂 幸生  
県庁内線 4310  
外線直通 076-225-1465

「志賀原子力発電所における石川県・志賀町への連絡基準に係る覚書」  
に基づく連絡（令和4年8月分）について

本日、北陸電力(株)から「連絡基準に係る覚書」連絡区分Ⅲ（定期的に連絡するもの）（令和4年8月分）に該当する事象として、以下の連絡があった。

志賀原発1号機 非常用ディーゼル発電機の機関停止用電磁弁からの  
空気漏えいについて

8月4日、志賀原子力発電所1号機において、非常用ディーゼル発電機の機関停止用電磁弁が故障し、当該電磁弁から空気が漏えいする事象があった。

故障した電磁弁は、新品の電磁弁に交換した。

本事象による外部への放射能の影響はなかった。

連絡区分Ⅲ：原則として翌月10日までに連絡するもの

参 考：北陸電力HP <http://www.rikuden.co.jp/press/atomic.html>

## 志賀原子力発電所 1号機 高圧炉心スプレイディーゼル発電機 停止用電磁弁からの空気漏えいについて

志賀原子力発電所 1号機（第 13 回定期検査中）において、2022 年 8 月 4 日（木）23 時頃、運転員が巡視点検中に高圧炉心スプレイ（以下、「HPCS」）ディーゼル発電機<sup>※1</sup>の始動停止用圧縮空気を供給する配管に設置されている停止用電磁弁<sup>※2</sup>から空気が漏えいしていることを確認しました。

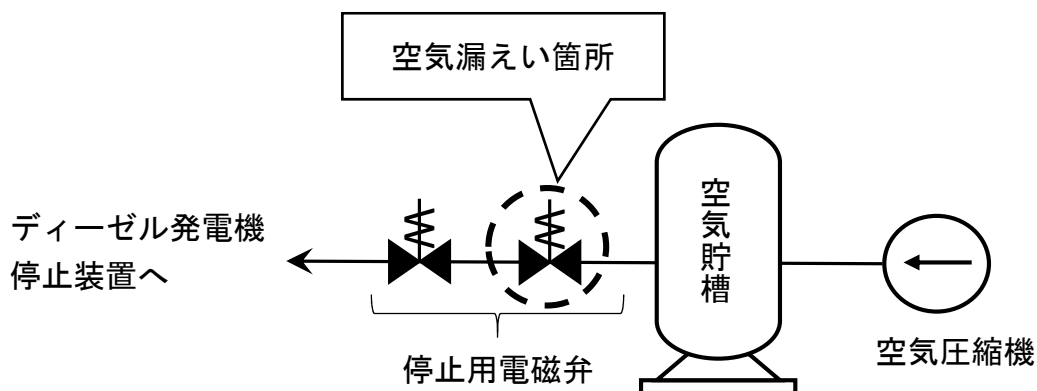
漏えい空気量は微量であり、空気貯槽内の始動停止用圧縮空気は、空気圧縮機により圧力が一定範囲に保たれているため、HPCS ディーゼル発電機の機能には影響ありませんでした。

弁内部の部品の劣化により空気漏えいに至ったものと推定しており、当該電磁弁については予備品に取替えています。

本事象による外部への放射能の影響はありません。

※1 発電所の外部電源喪失時に HPCS 系（高圧状態の原子炉へ水をスプレイして燃料を冷却する設備）等への電源を供給するための非常用発電機。

※2 ディーゼル発電機の停止に必要な空気を供給する時に開放する弁。



HPCS ディーゼル発電機始動停止用圧縮空気供給系統 概略図